

当院において肺移植を実施された患者さんとドナーの方、 およびそのご家族の方へ

—「肺移植後の急性拒絶反応・慢性拒絶反応におけるCT画像解析及び人工知能（AI）
による診断予測に対する単施設検討」へご協力をお願い—

研究機関名 岡山大学病院

研究責任者 岡山大学病院 呼吸器外科 豊岡 伸一

1) 研究の背景および目的

岡山大学病院において、肺移植手術後に発症する急性拒絶反応・慢性拒絶反応に対して、画像データや血液検査結果、生理検査結果、病理組織などを用いて解析を行い、人工知能（AI）を用いて発症の予測や診断を行うことができるか検討を行います。

2) 研究対象者

岡山大学病院にて1998年1月から2025年3月までの期間中に肺移植を実施された患者さんおよびドナーの方。

3) 研究期間

倫理委員会承認後 ～ 2025年3月31日

4) 研究方法

上記の対象の方の診療記録より、レシピエントの移植前のデータ・ドナーに関するデータ・移植手術のデータ・レシピエントの移植後データを後方視的に検討します。

5) 使用する情報

以下の情報を診療記録から得て研究を行います。

- ・レシピエントの移植前のデータ：年齢、性別、体重、身長、喫煙歴、移植前経過、移植前併存症、画像データ、生理検査データ、血液検査データ
- ・レシピエントの移植後のデータ：レシピエント HLA タイプ、画像データ、生理検査データ、血液検査データ、術後内服薬、術後注射薬、摘出肺病理所見、人工呼吸管理日数、ICU 滞在日数、入院期間
- ・ドナーに関するデータ：年齢、性別、体重、身長、喫煙歴、提供手術前経過、提供手術前へ依存症、ドナーHLA タイプ、画像データ、生理検査データ、血液検査データ、気管支鏡所見、感染症検査結果（血液、気管支液）

6) 情報の保存・二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学病院呼吸器乳腺内分泌外科教室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委

員会にて承認を得ます。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 呼吸器外科

氏名：氏家 裕征，田中 真

電話：086-234-7265（平日：9時～17時）